



東京消防庁災害時支援ボランティア

ボランティア通信

【第164号】



令和7年度庁総合震災消防訓練参加

臨港消防ボランティア



令和7年度庁総合震災消防訓練において臨港消防ボランティアは、仮救護所設定及び救護所支援活動に従事しました。近隣で負傷者が多数発生し消防署に殺到したという状況で消防職員と共に応急救護活動、搬送支援及びトリアージ補助といった一連の活動を行いました。今回の訓練で有事の際における後方支援活動の重要性や震災時の救護所対応の困難性、応急救護の重要性を深く認識してもらうことができました。

参加したボランティアからは「訓練では多くの傷病者を扱い、震災時における応急救護の重要性と、知識や技術が必要だと感じた。」「訓練自体がリアルで叫ぶ怪我人や痛がって言うことを聞かない怪我人がいて現場の困難性を理解することができた。」「震災時は是非協力していきたい。」「自信につながった。」「楽しかった。」といった声が多数あり、訓練指導者として非常に嬉しい反響でした。

訓練後には、災害時支援ボランティア会議を開催し、今後の後方支援に活かせる要望をくみ上げ、ご意見を考慮した訓練を今後も推進していきたいと思います。

